

第12回 持続的生存圏創成のためのエネルギー循環シンポジウム
—マイクロ波高度利用と先端分析化学—

第5回 先進素材開発解析システム(ADAM)シンポジウム
—マイクロ波高度利用生存圏フラッグシップ共同研究—

平成 27年 11月 2日 (月) 13:00-17:20

京都大学 宇治キャンパス 生存圏研究所 木質ホール 3F

プログラム

開会の辞 13:00-13:10 渡辺 隆司 (京都大学 生存圏研究所)

【先端分析化学・先端材料】 13:10-14:55

招待講演「2次イオン質量分析による生体成分のケミカルマッピング」
福島 和彦 (名古屋大学大学院 生命農学研究科)

招待講演「炭素ナノ材料で作る蓄電デバイス」
須田 善行 (豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系)

招待講演「マイクロ波による固体水素源型水素燃料電池向け革新材料開発」
Heidy Visbal (京都大学大学院 工学研究科)

【マイクロ波・食品と人の健康】 15:15- 17:15

招待講演「マイクロ波の低温照射が癌細胞に与える影響」
浅野 麻実子 (大阪薬科大学 薬学部)

講演「電波と健康 ～国際動向を中心として～」
宮越 順二 (京都大学 生存圏研究所)

招待講演「スポーツ・栄養分野における呼気 O_2/CO_2 、 $^{13}CO_2$ 分析と生体エネルギー消費量の測定」
石原 健吾 (龍谷大学 農学部食品栄養学科)

閉会の辞 17:15-17:20 篠原 真毅 (京都大学 生存圏研究所)

主催：京都大学 生存圏研究所
協賛：日本電磁波エネルギー応用学会

来聴歓迎

問い合わせ先：〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学生存圏研究所 渡辺隆司
0774-38-3640 twatanab@rish.kyoto-u.ac.jp